



2022年12月22日

各 位

会 社 名 ペ プ チ ド リ ー ム 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 リード・パトリック
(コード番号：4587 東証プライム市場)
問 い 合 わ せ 先 IR 広 報 部 デ ィ レ ク タ ー 沖 本 優 子
電 話 番 号 (0 4 4) 2 2 3 - 6 6 1 2

ペプチドリームとMSD、新規のペプチドー薬物複合体（PDC）の創薬に関する
共同研究開発およびライセンス契約を締結

ペプチドリーム株式会社（代表取締役社長：リード・パトリック、本社：神奈川県川崎市、以下「当社」）は、本日、米国ニュージャージー州ラーウェイ市に本社を置くMerck & Co., Inc., Rahway, N. J., U. S. A.（米国とカナダ外でMSDとして知られ、以下「MSD社」）の子会社（Merck Sharp & Dohme LLC）との間で、新規ペプチドー薬物複合体（PDC）の創製・開発に関する複数の創薬ターゲットに対する共同研究開発およびライセンス契約（以下「本契約」）を締結しましたので、お知らせいたします。

1. 契約の背景・内容

本契約に基づき、当社は独自の創薬開発プラットフォーム技術であるPDPS (Peptide Discovery Platform System) を用いて同定されたペプチド候補化合物を、MSD社が興味を持つターゲットに対するPDCとして提供することとなります。MSD社は、細胞傷害性ペイロードと結合するペプチド候補化合物について独占的使用権を取得し、本取り組みから創製されるPDC製品の開発の全てを担います。

今般の新たな取り組みは、2015年4月に両社が複数ターゲットに対する創薬共同研究開発契約を締結して以来、長期にわたり構築してきた両社の協業関係をさらに強化するものです（2015年4月29日開示の「米国メルク社との創薬共同研究開発契約締結のお知らせ」をご参照下さい）。

本契約に基づき、当社はMSD社から契約一時金を受領いたします。その金額については、軽微基準を超える金額であり2022年12月期の予想売上収益の約3割程度を占めるものと見込んでおりますが、今後の業績動向や本件の収益認識の方法により変動する可能性がございます。また今後、開発、承認、販売マイルストーンフィーとして総額で最大21億ドル（約2,750億円*1）を受け取る可能性があります。また当社は、上記に加え製品化後の正味売上高に応じた売上ロイヤルティーを受領する権利を有します。

*1：1ドル=131円

2. 契約相手先の概要

(1) 名 称	Merck Sharp & Dohme LLC	
(2) 所 在 地	126 East Lincoln Avenue, Rahway, New Jersey 07065, U.S.A.	
(3) 代表者の役職・氏名	Robert M. Davis (Chairman and CEO)	
(4) 事 業 内 容	医療用医薬品、ワクチンの研究開発・製造・販売	
(5) 大株主及び持株比率 (2021年12月末現在)	Merck & Co., Inc., Rahway, N.J., U.S.A. (100%)	
(6) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。
	人 的 関 係	該当事項はありません。
	取 引 関 係	創薬共同研究開発契約を締結しております。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

※同社は非上場会社のため、過去3年間の業績に係る記載はしていません。

3. 日程

(1) 社内決裁日	2022年12月21日
(2) 契約締結日	2022年12月21日
(3) 事業開始日	2022年12月21日

4. 今後の見通し

本件につきましては、2022年11月10日に発表いたしました2022年12月期の業績予想に織り込み済みであり、業績予想に変更はございません。業績予想に変更が生じる場合には、速やかに開示いたします。

以 上